

2013 第2回環境フェスティバル 実施報告

[戻る](#)

1. 日 時：2013年5月4日（土） 10:00～15:00
2. 場 所：さむかわ中央公園
3. 参加者：自然環境部会員16名、事務局5名、リサイクルセンター
戸村センター長、木内環境経済部長
吉田吾朗町議会議員にも来場頂いた。
来客は300名（事務局確認）で親子連れが多く盛況だった。
4. 内 容：

好天で風は穏やか、絶好の日和。

 - 1) 今回は以下の3団体の参加を得た。
 - ①湘南地域協議会
 - ②小出川に親しむ会（パネル参加）
 - ③小出川散歩道の会（河村会長参加）
 - 2) 自然環境部会は以下の7点について実施。
 - ①きこり体験コーナーでヒノキ間伐材の鋸引き体験
 - ②ヒノキ材・木の実を使用してコースター作り、色付け
 - ③大山コマ、ケン玉、竹トンボで遊ぶ
 - ④目久尻川の魚たちの展示
 - ⑤鳥・動物写真パネル／自然環境部会活動パネル展示
 - ⑥ドジョウつかみ
 - ⑦糸ミミズによる生ごみ処理展示
 - 3) その他の展示
 - ①リサイクルセンターのプラスチックごみ分別の啓発（一緒捨てられるプラ以外のゴミの展示）
 - ②コンポストの展示・即売
 - ③エコドライブシミュレータ
 - ④省エネ啓発用ティッシュ配布
 - 4) 当日の対応
 - 8:30 会員・事務局はテント張り、丸太切り、コースター作り、どじょうすくいなどの会場準備。
 - 10:00 第2回環境フェスティバル開幕
切れ間なく来場者あり。
 - 14:50 撤収準備開始。
 - 15:00 第2回環境フェスティバル閉幕。
その後片づけして撤収終了。
魚は無事目久尻川に返しました。

※前々日（5/2）目久尻川で採取した魚たちが水槽で来場者を喜ばせた。今回は「フナ・ボラの子供・タモロコ・オイカワ・アユ・ハゼ・テナガエビ・ドジョウ・メダカ・クサガメ・ミドリガメ・モクズガニ・ザリガニ」などの展示ができた。

※きこり体験・コースター作りは例年同様に子供達には好評で、途切れることなく参加者で賑わった。

※“ドジョウすくい”コーナーでは、ドジョウを入れたプールの周りで歓声が上がっていた。ドジョウは14時には配布終了。残念がる子供がいたため、プールにカメやザリガニを入れるとこれがまた子供達に好評。生きものと触れ合う機会の少なくなった子供達たちには良い経験だったと思われる。

※関連団体の活動についても、来場者に説明できた。

※リサイクルセンターのプラゴミ分別啓発では、説明に驚く人が多かった。

※エコドライブシミュレータは親子づれが楽しそうに取り組んでいた。

5. 感想

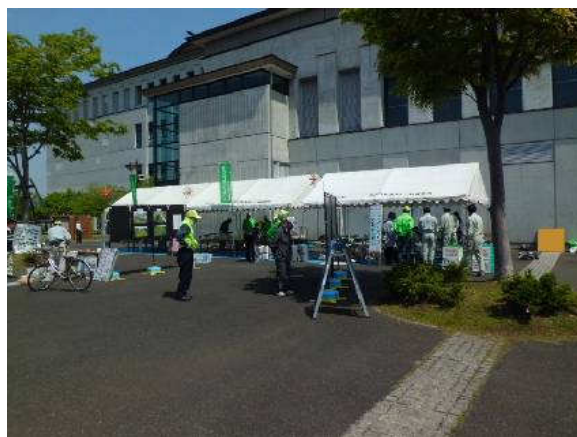
第2回目の環境フェスは昨年第1回以上に盛況で終了することができた。初めて他のボランティア3団体が参加してくれた事は大きな成果であり、来年度以降も関係団体との輪を広げて行きたい。

参加された皆さん ご苦労様でした。

写真④：コマ廻し



写真①：環境フェス出展全体



写真②：生ゴミ処理用コンポスト展示即売



写真③：ケン玉遊び（上手なお父さん）



写真⑤：丸太切り（ここでもお父さん）





写真⑥：切ったコースターへのペインティング



写真⑧：どじょうつかみ 獲るぞ！！



写真⑩：サリガニなんか怖くないもん



写真⑫小出川散歩道の会の活動紹介



写真⑦：目久尻川の魚たち



写真⑨：プラゴミ分別の説明（リサイクルセンター）



写真⑪小出川に親しむ会の活動紹介



写真⑬：自然環境部会の活動紹介





写真⑭：エコドライブシミュレータ 楽しい！



写真⑯：この竹トンボ良く飛ぶのです



写真⑰：ミミズの卵、見たことある？



写真⑱：参加者への説明

